

●このたびは日立電気衣類乾燥機専用スタンドをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この組立説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててご使用ください。

### 安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。  
また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。  
表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担を負いかねますのでご了承ください。

<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

<b>給表示の例</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実行していただく「指示」内容のものです。</li> <li>● してはいけない「禁止」内容のものです。</li> </ul>
--------------	---

### 警告

- 乾燥機の設置は2人で行う。  
● 乾燥機の落下などによる事故・損害・けがの原因となります。
- 乾燥機は浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所には据え付けない。  
● 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。
- 乾燥機およびスタンドは屋外には据え付けない。  
● 強風によるスタンドの転倒や、雨による感電のおそれがあります。

### 注意

- 組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。  
● 鋼板の端などでけがをすることがあります。
- スタンドは、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンド台に付属)にて壁や柱につなぐ。(「6洗濯機のがたつきを調節し、くさりでスタンドを固定する。」の項を参照してください)  
\* ベニヤ板や土壁などには取り付けしないでください。  
\* くさはりたるませないでください。  
\* 水平で丈夫な床面に設置してください。
- 乾燥機本体はスタンドにねじでしっかり固定する。(「5乾燥機を設置台に載せ、付属のねじで固定する。」の項を参照してください)  
● 本体の落下によりけがをすることがあります。
- 据え付けた乾燥機にぶらさがらない。

# 日立電気衣類乾燥機専用ぴったりスタンド DES-P32形組立説明書

●このスタンドは、乾燥機を直接全自動洗濯機にセットするとき使用します。  
使用できる機種はカタログをご覧ください。お問い合わせください。

## 各部の名称と前カバー・設置台の取り付けかた

**1** 下図のような部品が同梱されています。お確かめください。**2** 前カバー・設置台の取り付けかたは下図のようになります。

**1** 前カバーを設置台の先端部に押し込み取り付けます。  
 ●このとき前カバーの固定リブが設置台の外側になるようにします。

**2** 設置台の突起を支柱の角穴に挿入し、設置台を矢印方向に回転して取り付けます。  
 ●このとき後面の「イ」と「イ」、および「ロ」と「ロ」の表示を合わせます。(図は「イ」の場合です)

**3** 設置台と支柱をねじ小(銀色)で固定します。ねじは強く締めつけてください。

固定金具 6個 ※サービス部品を設定しています。 コティカナグ DES-43 001 (固定金具: 1個、 ねじ大: 1個を含む)	ねじ大(長さ22mm) 7個(予備1個含む) 十字穴付き六角頭 ポリウレタンボルト 5×35	ねじ小(銀色、長さ12mm) 7個(予備1個含む) 十字穴付きトラス スタッピンねじ2種 4×12ミズ付き	フック 1個	目かくしシール 2枚	サイドピース 2個
---	---	--	--------	------------	-----------

## 設置できる乾燥機と洗濯機

- ### 乾燥機
- 外枠の幅が630mmの乾燥機専用です。
  - (次のものは設置できません)
  - 外枠の幅が630mmのものでも、乾燥容量が3.0kgの乾燥機
- 外枠の幅(ボディ幅)が500mmの全自動洗濯機(NW-50Hなど)には、乾燥容量が5.0kg以下の乾燥機との組み合わせとなります。  
\* 乾燥容量が6.0kg、5.5kgの乾燥機とは組み合わせないでください。  
不安定になり運転時のゆれが大きくなります。  
\* 乾燥容量が5.0kg以下の乾燥機でも設置できない機種もあります。  
詳しくは、裏面の組み合わせ表を参照ください。
- ### 洗濯機
- 外枠の幅(ボディ幅)が570mm、530mm、500mmの全自動洗濯機専用です。
- 付属のサイドピースを取り付けてください。取り付けかたは裏面の「サイドピースの取り付けかた」を参照してください。  
\* サイドピースを取り付けないで使用すると運転時のゆれが大きくなります。  
\* サイドピースは、外枠の幅(ボディ幅)が610mmの全自動洗濯機には使用しません。

※下部にスケールが印刷されています。洗濯機の外枠の寸法を確かめるときにお使いください。

# 組み立てかた

**1 固定金具を洗濯機に取り付ける。**

**1** 固定金具を洗濯機背面の角穴(左右各3か所)に取り付けます。

**2** スパースーを固定金具に取り付ける。

**1** スパースーの上下を確認し、固定金具の切り欠き部にスパースーのつめ部を合わせます。(左右各3か所)

**2** スパースーを下側に押し下げ、つめ部を固定金具に引っ掛けます。

**3 スタンドの支柱を洗濯機に取り付ける。(取り付け位置により、高さを2段階に調節できます)**

**1** 支柱の左右を確認し、スパースーの上下のつめを支柱の角穴に合わせて取り付けます。(左右各2か所)

● 角穴の位置により、高さを2段階に調節できます。(裏面「高さの調節について」を参照)

**2** ねじ大で支柱を固定します。(左右各3か所)

● ねじは、まず軽く回して、3本とも固定金具に確実にねじ込まれていることを確認してから、強く締めつけてください。  
\* ねじが斜めに入り、ねじ山をつぶすのを防ぐためです。

**3** サイドピースを、洗濯機側面と支柱の間に取り付けます。(左右各1か所)

● 設置台の先端を(イ)の方向に押し広げながらサイドピースを右図のように挿入し、サイドピースのつめが支柱にはめ込まれるまで押し込みます。

**4 飾りビームを前カバーにはめ込む。(洗濯機により、取り付け位置が変わります)**

**1** 飾りビームの溝部(左右各3か所)を設置台の前カバーのつめ部にはめ込みます。

① 外枠の幅(ボディ幅)が570mmの洗濯機の場合 それぞれ外側の溝①にはめ込みます。  
② 外枠の幅(ボディ幅)が530mmの洗濯機の場合 それぞれ真中の溝②にはめ込みます。  
③ 外枠の幅(ボディ幅)が500mmの洗濯機の場合 それぞれ内側の溝③にはめ込みます。

**5 乾燥機を設置台に載せ、付属のねじで固定する。**

**1** 乾燥機を設置台に載せます。  
● 乾燥機の位置決め突起が、設置台の角穴からのぞくように合わせます。

**2** 乾燥機の設置位置を決めます。  
● 防水パンに設置するなど、乾燥機背面と後壁との間に余裕がないときは前側設置または、中間設置にします。  
● 前側設置、中間設置または、後ろ側設置にできない機種もあります。詳しくは、裏面の組み合わせ表を参照ください。

**3** 横方向の位置が左右でほぼ同じになるように合わせます。

**4** ねじ小(銀色、4本)を乾燥機底部のねじ穴にねじ込み、しっかり固定します。  
● 右図の乾燥機取付用長穴の前後左右4か所に固定します。

**6 洗濯機のがたつきを調節し、くさりでスタンドを固定する。**

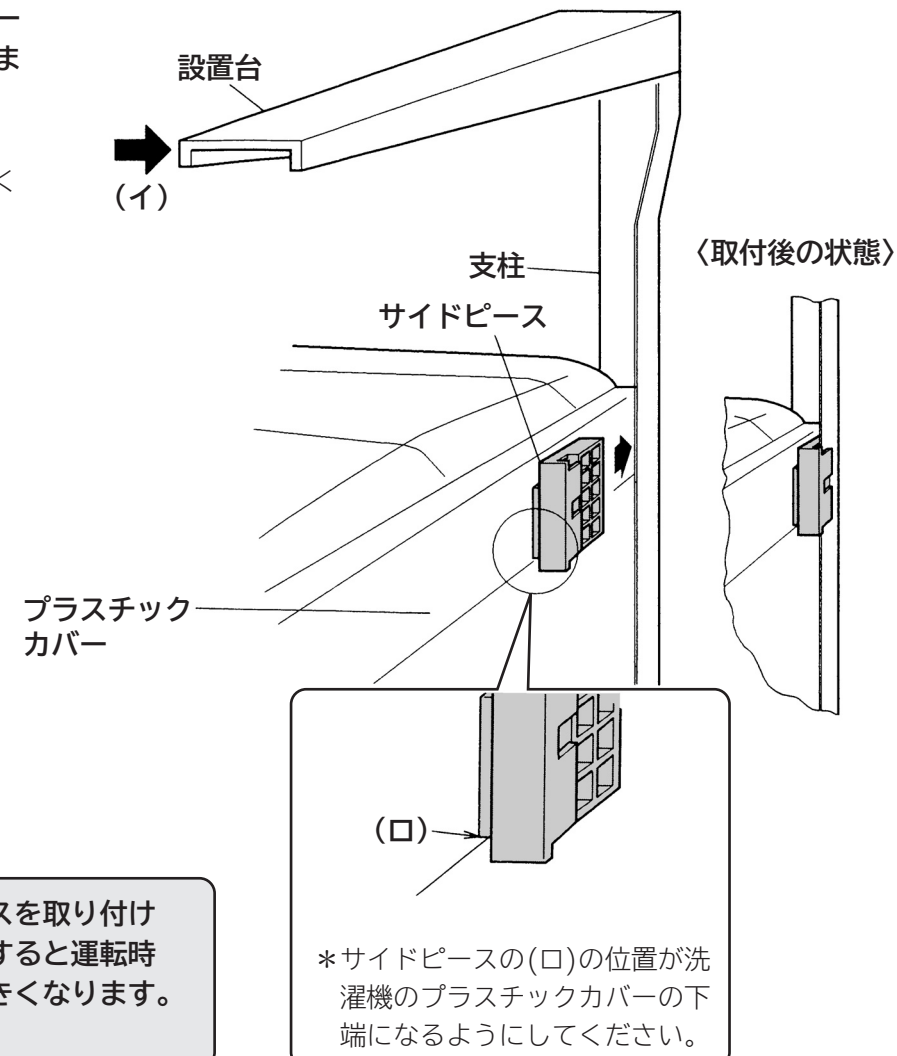
**1** 洗濯機のがたつきがないように、洗濯機の調節脚で調節します。  
● 調節脚の使いかたは、洗濯機の取扱説明書を参照してください。

**2** フックをしょうぶな壁または柱に取り付け、転倒防止としてくさりでスタンドを固定します。  
● メタルラス張り、ワイヤラス張りなどの壁にフックを取り付ける場合フックとメタルラス、ワイヤラスが接触しないよう右下図のようにフックを取り付けてください。  
(電気設備技術基準により義務づけられています)

### サイドピースの取り付けかた

●設置台の先端を(イ)の方向に押し広げながらサイドピースを支柱と洗濯機の間にはめ込み、サイドピースのつめが支柱にはめ込まれるまで押し込みます。

\*左右両方とも必ず取り付けてください。

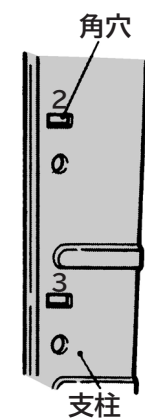


**【ご注意】** サイドピースを取り付けないで使用すると運転時のゆれが大きくなります。

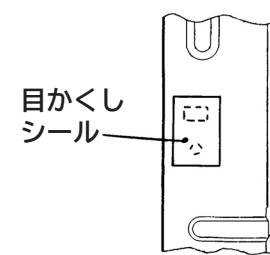
### 高さの調節について

●ご使用の洗濯機の種類に合わせ、支柱の番号2または3の角穴を使用してください。(番号1の角穴は、洗濯機のふたが開くための高さが必要です。)

**【ご注意】** ご使用の洗濯機の種類により、番号2または3のどちらかの角穴のみ使用可能な機種もあります。詳しくは、右記の組み合わせ表を参照してください。



**支柱の番号3の角穴使用の場合**  
洗濯機に取り付けたとき、前から見える穴を付属の目かくしシールで前側からふさいでください。



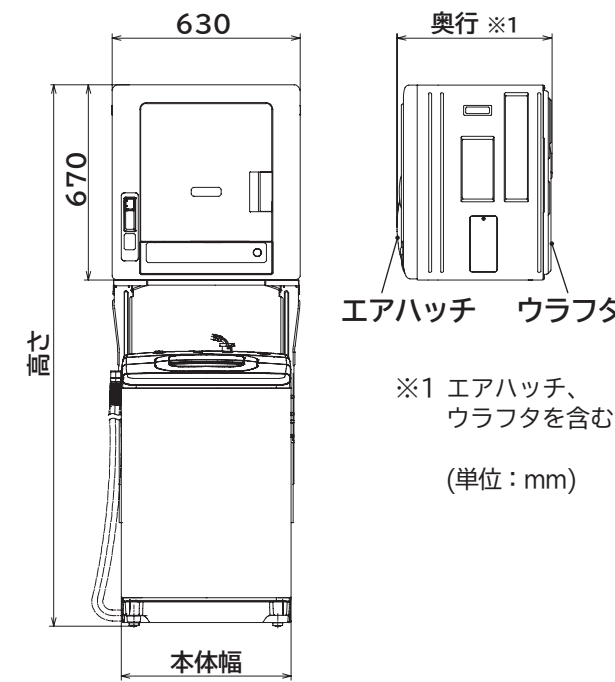
### 衣類乾燥機と全自動洗濯機の組み合わせ表

○：設置可能

× (1)：設置不可…スタンドの前側が乾燥機の前面より前に出ます。

× (2)：設置不可…運転時のゆれが大きくなります。

× (3)：設置不可…洗濯機のふたが開くための高さが足りません。



ご使用の衣類乾燥機の種類			ご使用の洗濯機の種類			支柱の番号 2			支柱の番号 3					
型 式	容 量 [kg]	奥 行 [mm]	型 式	ふ た	本体幅 [mm]	前側設置	中間設置	後ろ側設置	前側設置	中間設置	後ろ側設置			
						高さ [mm]			高さ [mm]					
DE-N60WV DE-N60HV	6.0	516	NW-70Gなど	樹脂タイプ	530	×(2)	×(2)	○	×(2)	×(2)	○			
						1820			1900					
DE-N55FX	5.5		BW-V70Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	○	○	○			
						—			1900					
DE-N5CX DE-N5AX DE-N5S6 DE-N5S3	5.0	506 (突起部除く)	NW-80Cなど	樹脂タイプ	570	○	○	○	○	○	○			
						1865			1945					
			BW-X100H, BW-X90H BW-V80Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	○	○	○			
						—			1945~2005					
DE-N50WV DE-N50HV	5.0	446	NW-50Hなど	樹脂タイプ	500	×(2)	○	×(1)	×(2)	×(2)	×(1)			
						1882			—					
			NW-70Gなど	樹脂タイプ	530	○	○	×(1)	○	○	×(1)			
						1820			1900					
DE-N45FX	4.5		BW-V70Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	○	○	×(1)			
						—			1900					
DE-N40WX DE-N40HX	4.0	439	NW-80Cなど	樹脂タイプ	570	○	○	×(1)	○	○	×(1)			
						1865			1945					
DE-N4CX, DE-N4AX DE-N4S6, DE-N4S3	4.0	436 (突起部除く)	BW-X100H, BW-X90H BW-V80Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	○	○	×(1)			
						—			1945~2005					
DE-N35FY	3.5	439	NW-50Hなど	樹脂タイプ	500	×(2)	○	×(1)	×(2)	○	×(1)			
									1882			1962		
			NW-70Gなど	樹脂タイプ	530	×(2)	○	×(1)	×(2)	○	×(1)			
									1820			1900		
			BW-V70Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	×(2)	○	×(1)			
						—			1900					
			NW-80Cなど	樹脂タイプ	570	×(2)	○	×(1)	×(2)	○	×(1)			
						1865			1945					
			BW-X100H, BW-X90H BW-V80Hなど	ガラスタイプ		×(3)	×(3)	×(3)	×(2)	○	×(1)			
						—			1945~2005					